



2025年10月号 (vol.139)

ひぐちん通信

ヒグチ鋼管株式会社 〒547-0001 大阪市平野区加美北 4-6-21

Tel:06-6791-7788 fax:06-6791-8588 代表取締役 樋口浩邦

◆人を大切にする経営学会の全国大会に参加してきました！◆

こんにちは、お世話になっております。ヒグチ鋼管株式会社代表の樋口です。
ひぐちん通信第139号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、先日、8月26日(火)に慶應義塾大学の三田キャンパスにて開催されました「人を大切にする経営学会 第12回全国大会」に参加してきました。

この全国大会では、第15回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞受賞企業のスピーチがあります。受賞企業23社が、それぞれ自社の様々な取り組みを、持ち時間20分の中で話すことになっており、我らヒグチ鋼管も、私と専務の安田が登壇しました。

今回、この全国大会に参加して気づいたこと、思ったことがあります。それは、この場に集まる経営者は、他所の勉強会に集まる経営者とは、ちょっと毛並みが違うなあということです。どう違うのか。ガツガツしたところがなく、とにかく「優しい人たち」が集まっている印象を受けたのです。

「人を大切にする経営」を学び、実践されている方々です。「業績」や「儲け」を最優先にするような経営者は一人もいません。業績は後からついてくるという考えのもと、世のため人のため、社会貢献や地球環境、さらには社会的弱者に目を向けている経営者が、本当に多かったのです。

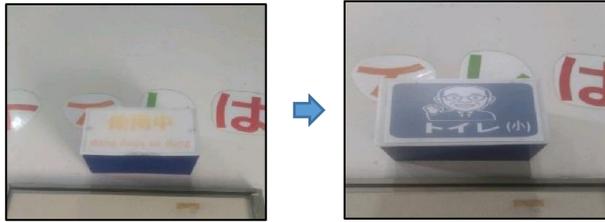
例えば、今回の受賞企業の中には、道路工事などで交通誘導をする警備員がいますが、その警備員を派遣されている会社がありました。その経営者のお話を聞いたところ、その事業をしている傍ら、貧困ビジネスで搾取されているような生活困窮者、自分の力では生活が立ち行かない人たちに職場を提供し、自立支援をされているとのこと。こんな思いやりのある企業が世の中にあるのかと、正直驚きました。



どの企業の経営者も、大変なご苦労はされていて、逆境を乗り越え、紆余曲折あって今があると。貴重なお話が聞けて、本当に学びの多い一日でした。この「人を大切にする経営」というものが、より多くの経営者の間に広まったらいいなあ、改めて思った一日でした。

◆3S活動&業務改善情報◆

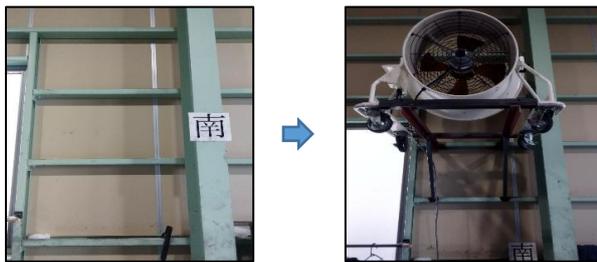
(整理・整頓・清掃)当社の取り組みをご紹介します。



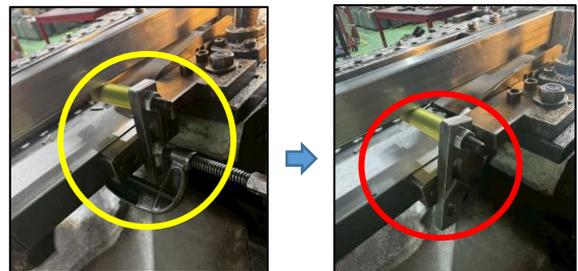
①トイレ表示板の文字が薄くなってきたため、イラストを変更し、トイレの「大」と「小」も分かるように表示しました。by中山広一



②ゴミ箱(ゴミ袋 45L)では小さく、プラゴミが常にあふれていたため、ドラム箱(ゴミ袋 90L)に容量をグレードアップしました。by濱田静花・辻和樹



③本社西工場2Fの南側は空調が効かず暑かったので、巨大扇風機を取り付けました。by山口雅史、チャンスアンニャン、ゴーゴッククエット、フィンチョンクイ、レーヴィエッタイン



④短い製品を加工する際に製品を下から支えるローラーを万力で取り付けていましたが、既存のボルトを活用し、ローラーを直接機械に取り付けました。いちいち取り付ける手間も、作業途中で外れることもなくなりました。by松井明日香・川中剛



⑤洗濯機の排水エラーが頻繁に出るので確認したら、排水溝&洗濯パンが汚かった。ともにきれいに清掃すると、排水エラーがなくなりました。by岩田光央

◆発行者コラム◆

8月に発行いたしました第137号で「目の前の女性から何度も振り返られ・・・」と題し、私の足の臭さでとある女性に大変なご迷惑をおかけしてしまったと書きました。後日、通信の読者でもあるその女性とGCC(グットカンパニークラブ)でお会いでき、「樋口さんの足が臭くて振り向いたんじゃないで、後ろのプロジェクターの光が気になって云々」というお話なのです。じゃあ、あの強烈な異臭は、一体何だったのだろう???今以て謎のままです(苦笑)樋口

【発行者プロフィール】

名前: 樋口浩邦(ひぐちひろくに) Eメール: hirokunister@gmail.com

誕生日: 昭和41年3月16日 出身地: 大阪市東住吉区

経歴: 関西大学卒業後、丸一鋼販(株)に入社。名古屋営業所で5年間お世話になった後、ヒグチ鋼管(株)入社。平成13年7月に代表取締役就任。

令和3年12月に溝口工業(株)を、令和5年7月に(株)三洋精密工業を子会社に。

趣味: 仏道実践・ゴルフ・読書 モットー: 『大丈夫!なんとかなる(´▽`)』

